

箱崎まちづくり新聞

発行者 箱崎まちづくり委員会

電話 651-7708

(箱崎公民館)

まちづくり委員会として 20年度がスタート!

就任のご挨拶 箱崎次雄

平成20年度箱崎校区まちづくり協議会総会が、去る4月30日箱崎会館において開催され、井上勲前会長の後を受けまして、このたびが会長に就任いたしました。

井上前会長は設立当初より会の運営の中心的な役割をされ、「箱崎校区の歴史的資産と人情味豊かな気風を継承発展させ、住みやすい魅力と活力に満ちたまちづくり」をまとめた箱崎まちづくり計画策定など、会の発展に尽くされました。

まちづくり協議会は、校区全体の課題への取り組み及びコミュニティの活性化に向け活動してきました。今後、九大跡地利用構想、道路問題及びルールづくりをとりまとめた「箱崎まちづくり計画」を確実に実行していくためには、自治会連合会を中心とした校区全体の協力が必要であると考えております。このため、自治協議会の委員会として明確に位置づけ活動することが、内外部に理解されやすいことから「まちづくり委員会」として活動することとしました。

当委員会の舵取り役として重大な責任を感じているところでありますが、上の表の役員共々頑張ってまいります。皆様のご理解と積極的な参加をお待ちしております。

○20年度の主な活動計画

道路問題（本通りの一方通行化）

ルールづくり（建築協定の検討実施）（自治会との協働）

九大移転跡地問題（他校区との勉強会）

九響オータムコンサート 11月

イルミネーション 12月

クリスマスイブ・イブ祭 12月

会長	箱崎次雄	宮前町
副会長	吉村純一	上小寺
副会長	若狭英次	今福町
副会長	光安雅弘	下社家
会計	横田茂代	汐井2丁目
書記	佐藤美木子	茶屋小路
運営委員	坂本博規	宮小路本
運営委員	三宅文照	今福町
運営委員	山口栄次	上小寺
運営委員	古田正治	下社家
運営委員	藤本とよ子	馬場町
運営委員	松下由美	新屋敷



○「九大跡地利用」について4校区協議会を設立しました。

現在、九大箱崎キャンパスは、工学部がすでに西区元岡の新キャンパスに移転しており、下図のように今後順次、学部移転が行われます。箱崎キャンパス跡地の処分については、今のところ全学部の移転が終了する平成31年度以降となる予定です。

九州大学の移転後の跡地利用計画については、平成19年にまちづくり計画書として、箱崎まちづくり協議会の要望書を福岡市に提出しました。

しかし、跡地利用については、箱崎校区だけではなく、近隣校区（箱崎、筥松、東箱崎、松島）において、跡地を考えていくための知識等を共有し、共通認識を醸成していきながら意見集約をする必要があります。このことから、九大跡地利用4校区協議会（世話人は4校区自治協議会会長）を平成20年6月30日に設立し、協議していくことにしました。

この協議会では、箱崎キャンパス跡地全体を一体とした利用計画案を4校区で協議しながら1年以内に策定し、皆様のご意見をお聞きしながら、今後、市で設置される「利用構想策定委員会」に参加し、跡地計画に反映できるような提案をまとめることにしています。

時 期	第Ⅰステージ (H17～19年度) 3年	第Ⅱステージ (H20～23年度) 4年	第Ⅲステージ (H24～31年度) 8年
伊都キャンパス への移転	工学系Ⅰ、Ⅱ 理系図書館Ⅰ 【約4.3千人】	全学教育、比較社会文化 言語文化、数理学研究院 理学部数学科 高等教育開発推進センター 他 理系図書館Ⅱ 【約4.6千人】 〈基幹整備及び 新手法による整備〉 平成25年度完了	理学系(H26) 情報基盤センター(H27) 中央図書館(H29) 文系(H29、H30) 農学系(H31)、その他(H31) 【約6.7千人】
	(用地再取得)	→	

○天瀬交流《ぶどうの袋かけ》は、中止となりました。

今年で8回目になる予定でした「ぶどうの袋かけ」は、例年お手伝いしていた相良農園と宇野農園が、後継者が育ったこと等により、人手が足りているとのことで残念ながら取りやめになりました。毎年参加されてある方も多く、楽しみにされていた方も多く、非常に残念です。

せっかく7年続いてきた、福岡市の水源地域である天瀬町とは、別の形で交流を続けていきたいと考えています。

○今年のオータムコンサート♪♪♪ は、11月1日開催予定

今年で3回目となります九州交響楽団のメンバーによる弦楽五重奏の「オータムコンサート」を、11月1日（土）夜7時に開催することで準備をしています。秋の夜長をクラシックの演奏を楽しみましょう。

たくさんの皆様、ご参加下さい。詳細が決まり次第、ポスター・チラシでお知らせします。

